

第4回緊急消防援助隊全国合同訓練が開催されました

(平成22年6月3日～6月6日)

愛知県知多市



当消防本部から救助隊5名、後方支援隊3名(計8名)にて、愛知県知多市で行われた、第4回緊急消防援助隊全国合同訓練に参加しました。

この訓練は、阪神淡路大震災を教訓に、5年に1度開催されています。今回行われた第4回緊急消防援助隊全国合同訓練では、地震の想定を東南海・南海地震とし、これらの大地震等の災害が発生した場合を想定した訓練が行われました。

当消防本部援助隊は、6月3日朝9時に消防本部を出発、4日と5日には野営訓練を実施し、6月5日の早朝から現地にて訓練を開始しました。

今回は当消防本部が熊本県の代表として訓練に参加しましたが、全国の各都道府県からは、411隊(2,138名)の緊急消防援助隊が集結し、3日間にわたり実災害に向けた訓練が行われました。

訓練会場では、全国各地から集結した緊急消防援助隊と連携し、倒壊ビルの下敷きになった車や歩行者の救出活動を行い、さらには倒壊ビル内に閉じ込められた要救助者の救出活動を行いました。

このように実災害に向けた訓練を定期的に行うことで、日常から実災害に対応できるよう励んでいます。

訓練の状況については、インターネット等で写真や動画などが配信されています。

第4回緊急消防援助隊

検索



NEW FACE

本年度は、12名が新規採用され4月から半年間、益城町にある熊本県消防学校で消防に関する基礎訓練を受けています。期待のホープ達です！よろしくお願いします！！

【名前】 山本 慎也
(玉名市出身:25歳)

【これからの抱負】
向上心を持ち地域住民の方が安心して暮らせるよう消防士としてまちづくりに貢献していきたいと思っています。



【名前】 梅野 貴史
(玉名市出身:18歳)

【これからの抱負】
有明消防職員として仕事ができる事を誇りに思います。地域住民の方々から信頼される消防士になりたいです。



【名前】 前田 貴文
(荒尾市出身:21歳)

【これからの抱負】
まだまだ未熟者ですが、少しでも早く一人前の消防士になって地域に貢献出来るよう日々頑張っています。



【名前】 上田 雄輝
(山鹿市出身:22歳)

【これからの抱負】
私は管轄外からの採用ですが、救急救命士の資格を生かし、有明地域の皆様の役に立てるように頑張ります。



【名前】 川上 昂平
(荒尾市出身:18歳)

【これからの抱負】
私の抱負は、早く現場の仕事に慣れて地域の皆様の暮らしをしっかりと守っていける消防士になることです。



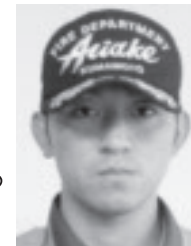
【名前】 池田 諒
(玉名郡和水町出身:21歳)

【これからの抱負】
自分の生まれ育った地元を守り、消防士として常に上のレベルを目指して頑張っていきたいと思っています。



【名前】 前川 貴亮
(玉名市出身:20歳)

【これからの抱負】
人命救助に対する高い志を常に持ち、自分の育った街、多くの人を守るような消防士になります。



【名前】 田尻 祐也
(玉名郡玉東町出身:19歳)

【これからの抱負】
有明の消防士として自覚を持ち、少しでも先輩方に近づき、地域住民のお役に立てるよう頑張ります。



【名前】 安田 慶
(玉名郡玉東町出身:21歳)

【これからの抱負】
1日も早く地域住民の方々の安全安心の生活を守るよう立派な消防職員になりたいと思います。



【名前】 西川 洋智
(玉名郡和水町出身:19歳)

【これからの抱負】
有明地域の方々、そして先輩方から信頼される消防士を目指し、努力を惜みず頑張ります。よろしくお願いします。



【名前】 安原 大樹
(玉名市出身:19歳)

【これからの抱負】
日々成長できるよう日々努力していき、地域の為、傷病者の為、頑張っていきたいと思っています。



【名前】 上田 光洋
(玉名郡玉東町出身:21歳)

【これからの抱負】
消防士としての自覚を持ち、地域住民の方々から信頼される消防士に一日でも早くなれるよう頑張ります。

